

① 「かかりつけ医とケアマネジャーの連携シート(任意)」の活用

➡ 医師へ担当ケアマネの氏名等をお知らせください。

【検討経緯】

主治医意見書を作成した医師が、「かかりつけ患者の担当ケアマネに連絡したいが、連絡先が分からない。」といった状況があります。

そこで、ケアマネの情報が必要な医師は、主治医意見書の特記欄等を活用し、ケアマネからの連絡を求めることができますようにします。

(主治医意見書特記欄等に医師から下記の記載があれば対応ください。)



遠賀郡内 : 「5 特記すべき事項」にその旨が記載されている

中間市 : 「事業者から居宅サービス計画の情報提供を希望する」にチェック有

※遠賀中間地域のみでの運用になります。

【連携方法】

連携方法は、FAX・郵送・手渡し・電話・MCS(メディカルケアステーション)など任意の方法で可。 (送付の際は、個人情報の取り扱いに十分ご注意ください。)

【連携内容】

○ケアマネ情報 ➡ 氏名、事業所名、連絡先、利用者情報(本人を特定できる情報)など

○連携シートを活用した場合の今後の連絡方法 ➡ ケアマネが、医師へ連絡方法等の情報を求める項目をチェックした場合、医師はケアマネに返信をします。

※連携シートは、遠賀中間地域在宅医療・介護連携推進事業ホームページ「つなぐ在宅ネットおんがなかま」にて掲載しますので、必要時ダウンロードしてご利用ください。

※連携シートの使用は任意です。事業所独自の様式や他の連携方法でも構いません。

《連携シートを活用する場合のイメージ図》

